

食料環境経済学セミナー(共同セミナー)のお知らせ

*本セミナーは5研究科共同セミナーです

標記の件につき、共同セミナーの一環として下記の通り開催しますので、興味のある学生は、ぜひ、参加して下さい。

記

日時：2017年 10月11日(水)16:20~17:50

場所：C201講義室

テーマ：江の川漁協の豊かな川づくりについて

川根振興協議会の心のきずなと住みやすい地域づくりについて

講師：江の川漁協組合長&川根振興協議会長 辻駒健二氏

内容：辻駒氏は、江の川漁協組合長及び安芸高田市の川根振興協議会長として、中山間地域の振興など、経済活動と福祉活動を結びながら活躍されています。

・中国地方最大の河川である江の川の環境は以前に比べ悪化し、アユの漁獲量は減少傾向ではありますが、豊かな川の流れを守り、次世代に引き継ぐことが江の川を預かる責務であり、地域社会へ貢献することであると考えられ、これからも良好な河川環境の復元に向け「魚が躍る江の川」「賑わいのある江の川」「楽しめる江の川」を目指されています。

川根地域は247世帯570人の山間地域にあり、過疎高齢化による地域の将来への危機感から「自らの地域は自らの手で」とした住民自治組織「川根振興協議会」を設立しました。川根振興協議会では、宿泊研修施設「エコミュージアム川根」の運営、一人一日一円募金、七十五歳以上の一人暮らし訪問活動、福祉施設のサテライトデイサービス、JA高田から譲り受けた店舗「万屋(よろずや)」や給油所「油屋(あぶらや)」の運営、交通弱者を支えるコミュニティバス「もやい便」の運行、「農事組合法人かわね」などなど、経済活動と福祉活動を結ぶことで地域活動の持続を図っています。生涯現役で、楽しく、豊かに、安心して地域に生きるために、自ら提案し、責任を持って行動することを通して、誇りと自信の持てるふるさとを目指して、生活の中からの取組を続けています。



地域の活性化の拠点施設「エコミュージアム川根」



万屋(よろずや)・油屋(あぶらや)



若者定住住宅「お好み住宅」

お問い合わせ先

生物圏科学研究科 地域連携室
082-424-7905

文部科学省
地(知)の拠点

広島大学 平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点

中山間地域・島しょ部対策領域